



第70回例会

本日のプログラム “自由討議”

- 司会 遠藤会長
- 斉唱 “奉仕の理想”
- ビジター 寺田稔君 細居俊司君(函館) 近江政太郎君(函館東)
- 会長挨拶

昨日から本日まで2日間、嵯峨ガバナーより種々御指導をいただきまして有難うございました。先ず嵯峨ガバナーを御紹介申し上げます。

幹事報告

1. 俣野会員が鹿児島県の鹿屋(カノヤ)R.C.に出席され、バナーを交換して参りました。
2. 札幌R.C.の著書「30年の歩み」の御寄贈がありました。

ニコニコ・ボックス

1. 昨夜のクラブ・アツセンプリー後の会食を欠席されたとの理由で、只今嵯峨ガバナーより多額の奉仕を頂戴致しました。有難うございました。
2. 私事(北村委員長)ですが、終戦以来毎年正月に函館市の福祉施設に餅米の寄贈を続けてきて、此の度全国社会福祉協議会から表彰(全国で20名、本道より1名)を受けましたので、ボックスに自発的投入致します。

ガバナーのお話 “私はロータリーによつて改心した道楽者”

1. 私の生い立ち

函館は私の誕生の土地でございます。母は旧い造り酒屋の娘です。母の兄がこの家を呑み潰してしまふ道楽者の伯父でありました。函館という所は非常に芸事の盛んな所で、母もまた芸事が好きでございました。私もそのような母の胎内で育つたためか、又道楽者の伯父の血がいくらか私の中にあつたのかもしれない。父は秋田県の生まれで、祖父は樫一筋の家柄でありましたが、維新後、流れ流れて千島まで参りました。父は三男でしたが、長男、次男共に家を出ておりましたので、大変苦勞をして祖母を助けていたのがあります。17才の時、大正12年の3月、私は釧路の中学校の卒業式にも出席せず、3月3日の吹雪の中を、連絡船で函館から青森に向つておりました。父は自分の苦勞を思い、私に期待をかけ、法律を勉強させるため私を法政大

日も早く来るよう、めいめい何んでも出来ることを行おうではありませんか」

幹事報告

1. 大会の様子は何れ別の機会にお話します。感想としては、盛大なお祭にホーツとしたこと、猿之助の舞台の素晴らしさをみて、当クラブのチャーターナイトに猿之助出演を計画したのは心蔵の強いことだつたと思ひました。
2. 25日14時より明治生命館二階で、ガバナーをお迎えしてアツセンプリーを行います。又27日の例会を26日に繰上げますのでお間違えなく。

スライド映写 “セールス指導シリーズより” 高田会員 提供

セールス業は面倒です。セールスの四段階として、1)お客の注意をひかせる 2)興味をよびおこす 3)買いたい気持ちにさせる 4)しめくり、がある。買いたい気持ちにさせるには、商品の必要性を説き、興味の動機を支持し、買った場合の満足を話す等、お客の理性に訴えると共に、熱心な好感の持てる態度で感情に訴えることも必要である、と教えられました。

出席報告

先週の確定出席率 75.86%
会員数29名 当日出席18名 メークアップ4名 計22名

新入会員御紹介(塚田副会長)

栗原時治君 Tokiji Kurihara

- △ 生年月日 明治35年11月25日
- △ 自宅 函館市谷地頭町31 ㊤1623
- △ 勤務先 函館市海岸町56 ㊤6231
及び地位 笹井海運作業株式会社 専務取締役
- △ 職業分類 (大分類) 海運業 (小分類) 港湾運送業
- △ 経歴 兵庫県立商業卒 戦前樺太、戦後青森にて海運業、昭和25年に来函
- △ 御家族 夫人 キヨさん(明治37年2月25日生)
長男 和俊君
同夫人 テル子さん
お孫さん(のぞみさん・明美さん)

○ 11月3日は祭日につき休会、次回例会日は11月10日です。

学に入學させました。しかし私は正直いつて芝居をやりたくて上京したのでございます。

2. 変つた学生生活

私は入學すると間もなく演劇研究会に入りまして、演劇の研究に没頭致しました。当時ドイツ語の教授で関口さんという方がおりましたが、この方に目をかけられまして演劇の研究をやつておりました。そして関口さんの親友で新派の映画劇をやつていた青山杉作さんに紹介され、ついに私は伯父の家を出てこの人の家に転げこんでしまい、青山氏の招かれざる弟子になつてしまいました。その頃の日本は非常な勃興期で、労働運動も盛んで、又資本主義の華やかな時でありました。

3. 芝居に打ち込む

大正12年の関東大震災により下町の帝劇、明治座、歌舞伎座など、あらゆる劇場は無くなつてしまいました。この時ドイツに新劇の勉強に行つていた土方さんという方が帰国されました。土方さんは当時伯爵で、お父さんは明治天皇の宮内大臣をされた方ですが、宮中のある事件のことから割腹自殺されました。その様な環境で育つた為土方さんは非常な反逆児でありました。この方が帰国後我々の公演を見て、今度築地小劇場を作るから研究生として来ないかということで、私はその第1回の研究生となつたわけでありました。

4. 父の上京と親不幸

ところが3月に突然親父が上京して参りまして、お前は法律の勉強をする約束で上京したのに芝居の勉強をしているのではないかと言われ、私も困りはてて、青山先生と父を会わせることに致しました。父は自分が大変苦勞をしながら子供を育ててきたことを話し、勉強したくてもその機会が無かつた気持ちをお前にかけている、どうか法律の勉強をして学士の資格でも取つてくれと言われ、私の味方をしてくれる筈の青山先生が父の味方となつてしまいました。ここで頼みの綱もぶつくり切れた訳であります。ちょうどその頃水谷八重子の旗揚げ興業があり、"青い鳥"をやつておりました。私は青山先生の代りにその一切の責任者になつていました。そんな訳で、青山先生に法律をやれと言われても、とてもその気にはなれませんでした。

5. 再び芝居の道に

2、3年後築地小劇場で募集があり、親父からの勘当を覚悟のうえて、又研究生に応募して入りました。その当時の同僚に杉村春子さんおりました。今でも千田是也、東山千恵子さんとはお付き合いを致しております。その後築地小劇場の人達は次第に思想的に左傾化してきまして、私も一応は共産主義を勉強したのですが、この暴力革命論にはついてゆけず、とうとう釧路の



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第80号

1965~1966-11-10

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

第71回例会

卓話 "水産業の現状について"
本日のプログラム 函館水産振興公社社長 (函館東RC) 森岡勝氏

- ◆ 司 会 遠藤 会長
- ◆ 斉 唱 "君が代、" "奉仕の理想"
- ◆ ゲ ス ト 中村誠治君 (宮崎会員)
- ◆ ビジター 長谷川権九郎君他6名 (函館) 菅泉君他6名 (函館東)
- ◆ 会 長 挨拶

昨日の初雪で寒さもひとしおです。ゲストスピーカの中村誠治さんを御紹介します。又今月は多数の御誕生祝いの方があり、お祝い申し上げます。

◆ 幹事報告

- 1 例会終了後定例理事会を行ないます。
- 2 帯広RC 11月24日の例会は帯広職業訓練所に於いて。

◆ ニコニコ・ボックス

今日のボックスは大ニコニコです。皆さんおめでとございます。

- 1 会員のお誕生日 市川君 (8日) 宮崎君 (8日) 俣野君 (10日)
北村君 (14日) 飯田貢一君 (24日) 深瀬君 (29日)
- 2 奥様のお誕生日 青柳君 深瀬君
- 3 御結婚記念日 今宮君 船矢君 成田君 石橋君 西村君
- 4 射撃大会で2種目に優勝及び第2位 市川君

◆ 出席報告

- 1 本日 会員数30名 出席21名
- 2 前回の確定出席率 70% (10月平均77.3%) 会員数30名
当日出席18名 メークアップ3名 計21名
- 3 他クラブの情况 函館86.77% (10月平均88.62%)
函館東85.71% (10月平均90.58%)

○ 11月23日 (火) は祭日につき函館東クラブにはメークアップ不能です。

◆ 卓 話 "洋酒の飲み方" パーテナー 中村誠治氏

私達職業パーテナーは、日本では残念ながら地位が確立されていません。